

# いい感じに設定された metropolis テンプレ

## ページ隅にロゴも入れられる

---

あなたのお名前<sup>1</sup>

発表する研究集会情報や日付など

<sup>1</sup> 所属している団体名

e-mail: dummy@example.com

# 目次

---

1. 節を分割してわかりやすく

2. 次の節

節を分割してわかりやすく

---

# ここにタイトル

## 定義 (定義のタイトル)

任意の  $n \in \mathbb{N}_{>1}$  に対して, 約数が 1 と  $n$  の 2 つのみであるとき  $n$  を素数という, i.e.

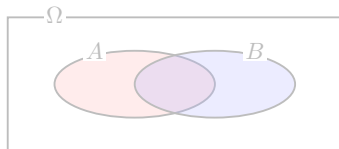
$$\# \left\{ k \mid k|n \right\} = 2$$

を満たす 2 以上の整数が素数である.

$X$ : 適当な空間

$V$ :  $X$  の開集合

( 見えない部分を透過させる設定 )



いい感じのベン図 1

より詳しくは 参考になる文献<sup>1</sup> を参照.

<sup>1</sup>[1] 著者. 本のタイトル. 出版社, 出版年 1900.

# ここにタイトル

## 定義 (定義のタイトル)

任意の  $n \in \mathbb{N}_{>1}$  に対して, 約数が 1 と  $n$  の 2 つのみであるとき  $n$  を素数という, i.e.

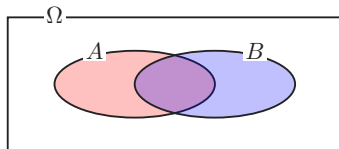
$$\# \left\{ k \mid k|n \right\} = 2$$

を満たす 2 以上の整数が素数である.

$X$ : 適当な空間

$V$ :  $X$  の開集合

( 見えない部分を透過させる設定 )



いい感じのベン図 1

より詳しくは 参考になる文献<sup>1</sup> を参照.

<sup>1</sup>[1] 著者. 本のタイトル. 出版社, 出版年 1900.

## 次の節

---

## その他の色確認

箇条書き (\itemize)

- 最初
- 真ん中
- 最後

かじょう  
箇条書き (\enumerate)

- (i) 最初
- (ii) 真ん中
- (iii) 最後

**block title**

block body

**alertblock title**

alertblock body

**exampleblock title**

exampleblock body

## まとめ

---



# まとめ

---

今回は, 次の定理を紹介した.

定理 (定理の名前)

いい感じの主張.

やっぱり, 紹介していなかった.

## 参考文献

---

- [1] 著者名 1, 著者名 2, 著者名 3.  
本のタイトル.  
出版社, 出版年 1900 など.